

競技・審判上の注意

大会運営に関わる全体的注意事項

- ・コロナ対策として体育館外での体調不良者は各チームで対応する。感染者・濃厚接触者は滞在先で隔離を行ってください。症状によってはサポートセンターに連絡します。
- ・発熱等（37.5℃以上）の症状がある場合、大会に参加（施設に入場）することは出来ません。
また、体育館内での体調不良者は本部の指示で対応し体育館内の隔離施設を使用してください。
- ・期間中は、全ての参加者（選手・監督・コーチ・マネージャー・審判・運営スタッフ）が毎日、「健康状態申告書」を受付で提出し、検温を受けてください。
- ・IDについては申請者のみ14日間の経過観察・行動記録表を提出の上IDカードと引き換えてください。
- ・IDカードの有効期間は試合に負けるまでとします。試合終了後は素早く退館してください。（敗者審判がある場合は審判業務終了後とします。）
- ・今大会では、換気のため、一部の窓や扉を開放いたします。これによる、風および光の影響については、換気を優先とします。
- ・会場での食事は体育館のルールに則り行います。食事を許可された場合でも、黙食を徹底してください。健康保全のための水分補給については、容器は蓋付きで、倒れてもこぼれないものを使用してください。
- ・観客席では密を避ける観点から、席の間隔を1～2席以上開け、隣同士での観戦は禁止します。
- ・観客席からのアドバイス、声援は禁止、応援は拍手のみとします。
- ・コートに入り、主審の「練習開始」の指示まではマスクを外さないでください。
- ・会場内は出来るだけ選手同士の接触を避けるために一方通行の動線がひかれております、案内表示に従って行動してください。

競技上・審判上の注意事項

- ・ラケット、タオル、着替え用衣服、水分補給用用品等は直接床に置かず、トーナメントバック・キャリーバック等の中に入れ、直接床に置くことは禁止します。
- ・練習等を含め1コートに入って練習できるのは4人までとし、密を避けてください。
- ・コーチ席はコロナ対策のため1名分の席、または置かない場合があります。
- ・コロナ対策のため練習用シャトルは各自持ち寄りで行なってください。
- ・練習コートでは練習終了後各自で清掃・除菌・消毒を行い、退出してください。
- ・練習コートは役員が見回り、コロナ対策が守られているか観察・指導します。
- ・トスを行うために選手を集めるときは2メートルの間隔をあげ、密にならないように注意してください。（特にダブルス時）また、マスクは付けた状態で行い練習するときには外してください。
- ・マッチ中は次のような行動はしないこと（以下が見られた場合、主審は注意をしてください）
 - ① 意識的な試合中の声出し
 - ② 汗を振り払う行為
 - ③ 靴底を手で拭く行為
- ・審判員及び対戦相手との握手は行わない。
- ・トスでサービス権を持ったファーストサーバー1人が、そのマッチ（試合）のシャトル交換時にシャトルに触れることとし、他の3人は触れないでください。
- ・主審の審判台の下にかごを置き、交換用シャトルのキャップをとった状態で筒ごと入れ、使用済みシャトルはかごの中に入れてください。
- ・汗拭きは線審が行うが、出来るだけ除菌できるもの（アルコールをつけた状態のモップ等）を使用してください。
- ・インターバル中の汗拭きも同様で、必ず清掃と除菌を実施してください。
- ・パートナー同士のハイタッチやハンドタッチはコロナ接触感染防止の観点から控えること。
- ・歓喜のあまり叫ぶ行為は、飛沫感染のリスク低減の観点から抑えてください。
- ・勝者署名は主審が代行するが、本人による確認は必ず行ってください。
- ・マッチ終了後主審はスコアボードをすぐに本部に返還し、審判用紙はレフェリーに提出、線審、得点掲示係は使用コートの除菌清掃に当たり、次の試合が迅速に行える準備をしてください。

令和3年7月20日

- ・特例として本年度は公認審判員資格が申請中でも参加（第1種大会）を認めます。但し、更新者は必ず更新をおこなってください。
 - ・観客席からのアドバイス、声援は禁止、応援は拍手のみとします。
 - ・コロナ飛沫感染防止のため、線審は「アウト」の場合、両手を広げるゼスチャーを主審とアイコンタクトがとれるまで続け、「アウト」のコールは行わない。「イン」の場合、主審とアイコンタクトがとれるまで、右手でそのラインを指し示してください。
- ※ 以下 公益財団法人 日本バドミントン協会（第2版令和3年2月8日）新型コロナウイルス対策にともなうバドミントン活動ガイドラインに沿って行動してください。
- ※ 万が一感染者が発生した場合本大会を中止する場合があります。

全日本学生バドミントン連盟